



松本深志高校生徒送迎に関わる
「駐停車問題」に取り組んで
経過報告書

地域交流委員会
2018.10.5



松本深志高校生徒送迎に関わる「駐停車問題」に取り組んで 経過報告書

きっかけと背景

ア. 背景

「合格発表（3月16日）の日に合格発表を親子で見に行き、車中に誰もいない状態で店舗の駐車場に長時間駐車された」というご意見がセブンイレブン蟻ヶ崎北店から寄せられた。これまでには英語検定の会場時や卒入学式時にも同様のご意見が学校に寄せられている。

イ. 取り組みはじめた理由

第3回鼎談深志において「朝になると 8:20~8:30 頃生徒を送迎してきた車で深志近辺の道路が混雑する。」「地域住民が迷惑している」等の意見が出された。吹奏楽部の楽器搬入や部活終了後の送迎が深夜に及んだり、生徒送迎が地域住民の方々に及ぼす影響は大きいと考えた。第3回鼎談深志で今後の検討課題とされることが決定した。セブンイレブンからの苦情により実際に送迎車の駐停車問題に苦しむ地域の声を聞き、解決への意識が高まった。

目 次

1. 第3回「鼎談深志」開催	3
2. 卒業式当日の交通状況調査の実施	4
3. セブンイレブン（松本蟻ヶ崎5丁目店）からの苦情聴取	5
4. 事務局会開催 ① 本年度第一回	5
5. 生徒送迎車・行事駐車に関する近隣住民対象アンケート実施	6
6. 事務局会開催 ② 本年度第二回	7
7. 「鼎談深志」臨時拡大役員会開催	8
8. 県会議員 下澤順一郎氏との懇談会開催	9
9. 松本市担当者（関係課・県警出向担当者）と合同視察	10
10. 生徒大会で生徒送迎の実態プレゼン	10
11. 1年生対象アンケート実施（合格発表・入学式時送迎駐車）	11
12. 第4回「鼎談深志」開催	13
13. 第4回鼎談深志の成果と第5回鼎談深志までの活動	14
14. 第3回鼎談深志から第4回鼎談深志まで 活動確定表	15

1. 第3回「鼎談深志」開催

ア. 日時 平成29年(2017年) 11月16日(木)

イ. 参加団体、参加者(敬称略)

- A. 生徒
生徒会長 小口篤紀 応援団管理委員会団長 三枝康司
地域交流委員会委員長 青柳春佳
- B. 教職員
教頭 宮川安司(欠席) 生徒部長 小林佐加栄
生徒会主任 御子柴俊一 地域交流委員会顧問 林直哉
- C. 地域
蟻ヶ崎北町会長 太田宗彦 蟻ヶ崎東町会長 細萱志朗
蟻ヶ崎西町会長 古市昭太郎 蟻ヶ崎深志ヶ丘町会長 松岡文子
沢村町会長 曾根原力
- D. 関係者
地域交流委員 副委員長 赤沼龍之介・北原凧 記録 寺島誠・曾山耕平 選出委員22名
蟻ヶ崎東町会 市会議員 芝山 稔 一般参加 宮田幸子
深志ヶ丘 前町会長 高旗基治 民生委員 甲斐京子 公民館長 松田栄子
校長 今井義明
- 吹奏楽部 部長 小泉晴菜 次期代表 細川香織
男子バスケ部 部長 柳沢孝介 次期代表 太田哲治
女子バスケ部 部長 川村美怜 次期代表 吳蓮
女子バレー部 部長 大塚紗樹 次期代表 柳沢優希
- E. オブザーバー
大阪大学大学院教授 小野田正利 総合教育センター 原喜美男 内川源弘
フリージャーナリスト 樫田秀樹 読売新聞 北條豊 信毎中学ナビ 梨本享助
- F. その他
地域交流委員会初代委員長 柳原真由 合同協議会会長 百瀬亮太

ウ. 内容

生徒送迎車の停車場所について

(別件)

吹奏楽部の屋外音出し、体育館東面北側窓の解放について合意

地域と学校の合同避難訓練について

エ. 会の中で上がった意見

- ・大会前や夜遅い時、楽器を運ぶ際など吹奏楽部では活動上送迎が多い。深志高校東側面の道路に送迎車を駐車する。(吹奏楽部)
- ・朝だと8:20~8:30頃に道路が送迎車で混雑する。(前委員長 柳原)
- ・生徒送迎車に迷惑している地域の方もいるのではないかと(顧問 林)
等の発言から、本校に隣接する道路の送迎車駐車に関わる問題があることを認識し、その後、鼎談深志の課題として取り組むかどうか検討することにした。

オ. 事後(検討課題の明確化)

- ・蟻ヶ崎西町会の古市さんの提案により、深志高校東側面と南側面の道路において送迎車の混雑が地域にかかる迷惑に対応するため、少し広がっている部分に右側駐車帯を設置することを検討することにした。この提案が、駐車による迷惑を緩和することができる解決策の一つであると合意し、この1年間で検討を進めることになった。
- ・学芸部が行うクリスマスコンサートまでの間、県営住宅一般駐車場への駐車の一時的許可をしていただいた。送迎車を運転する保護者は予め連絡し、駐車カードをダッシュボードに提示しておけば駐車場が使えるようになった。しかし、利用者はいなかった。

2. 卒業式当日の交通状況調査の実施

ア. 日時 平成30年 3月2日(金)

イ. 参加者



地域交流委員（委員長青柳春佳 副委員長赤沼龍之介 会計関澤文佳 レター係武居諒）

ウ. 目的

- ・ 学校行事日の松本深志高校周辺道路の混雑状況を調査するため。

エ. 方法

- ・ 地域交流委員が車両誘導を行う教員と一緒に松本深志高校の正門前と東門前に立ち、交通状況を観察した。

カ. 調査結果

- ・ 生徒送迎車が住宅や県営住宅の駐車場の前に何台も路駐していた。特に、県営住宅前は、最も多い時間帯で約8台の送迎車が停まっていた。
- ・ バス停前や県営住宅の駐車場の出入り口付近に停車する送迎車も多々あった。
- ・ 正門前を通る車からは明倫坂がよく見えておらず、坂を登ってくる生徒や保護者との衝突が心配された。
- ・ 散歩やランニングをしている近隣住民の通行の妨げにもなっていた。
- ・ 卒業式の日混雑した学校周辺道路を見たことがなかったため、送迎車の迷惑さや危険性を体感することができた。

3. セブンイレブン（松本蟻ヶ崎5丁目店）からの苦情聴取

ア. 日時 平成30年（2018年） 3月23日(金)

イ. 苦情の内容

- ・合格発表（3月16日）の日に合格発表を親子で校内に掲示される発表を見に行ったであろう親子が、車中に誰もいない状態で駐車場に長時間駐車した。この親子だけではなく、長い車だと8時から10時過ぎまで2時間も入り口付近に駐車していた。断定はできないが、松本深志高校合格発表確認のために来た関係者である可能性が高い。
-

ウ. 事後

- ・セブンイレブン松本蟻ヶ崎5丁目店（北西500社）にニュースターを配布することになった。（予定表が入っているため）
 - ・職員もその後の入学式では、係員を配置し注意を喚起したが、継続には懐疑的だ。
-

4. 事務局会開催 ① 本年度第一回

ア. 日時 平成30年 4月4日(水)

イ. 参加者

事務局会構成員（町会代表 太田宗彦 委員長 青柳春佳 副委員長 赤沼龍之介 顧問 林直哉）

ウ. 内容

- ・3月23日の合格発表の際、本校を受験した学生の親がセブンイレブン松本蟻ヶ崎5丁目店に長時間駐車していたことについてセブンイレブンから注意してほしいというご意見があったことについて、お店がある町会長でもある太田氏（5町会代表者）と協議した。
 - ・駐停車問題に関しては、「生徒送迎車による一時駐車」と「行事などに参加するために運転手である保護者も車を離れる長時間駐車」の2種類に分類されることを確認した。
- (別件)
- ・蟻ヶ崎北町会長が太田さんから上条さんに代わるのに伴い、事務局構成員の地域代表が変更されることになった。
 - ・今年度中に松本深志高校と地域とで合同避難訓練を行うことは難しいため、松本深志高校の生徒が地域の避難訓練に参加する形で課題解決に近づけて行く方針を伝えた。
-

エ. 事務局会の合意事項

- ・上記のセブンイレブンからの苦情をきっかけに、松本深志高校近隣での生徒送迎車に迷惑をかけている内容とその範囲の調査を行うことになった。調査方法にはアンケートの実施と聞き取りが提案された。
-

5. 生徒送迎車・行事駐車に関する近隣住民対象アンケート実施

ア. 期間 平成30年（2018年） 4月下旬～5月上旬

イ. 目的

松本深志高校周辺住民からの苦情が多い生徒の送迎車の路上駐車の実態を調べるため

ウ. 方法

学校に隣接する144件の住宅に「生徒の送迎者が迷惑だと感じたことがあるか」「感じた場所はどこか」についてのアンケート用紙を配布し、68世帯から回答を得た。

エ. 調査結果

I. 送迎車の駐停車が迷惑だと感じている住民の割合

回収した68世帯のうち26世帯（約4割）が深志高校生徒の送迎車の路上駐停車について「迷惑」と感じていた。（下グラフ参照）

また「迷惑だと感じていない」という回答に「学校の近くに住んでいるのだから、多少不便なのは仕方ない」と付け加えられているものもあり、実際に送迎車の駐車に対して不便に感じている人の割合はさらに多いと思われる。

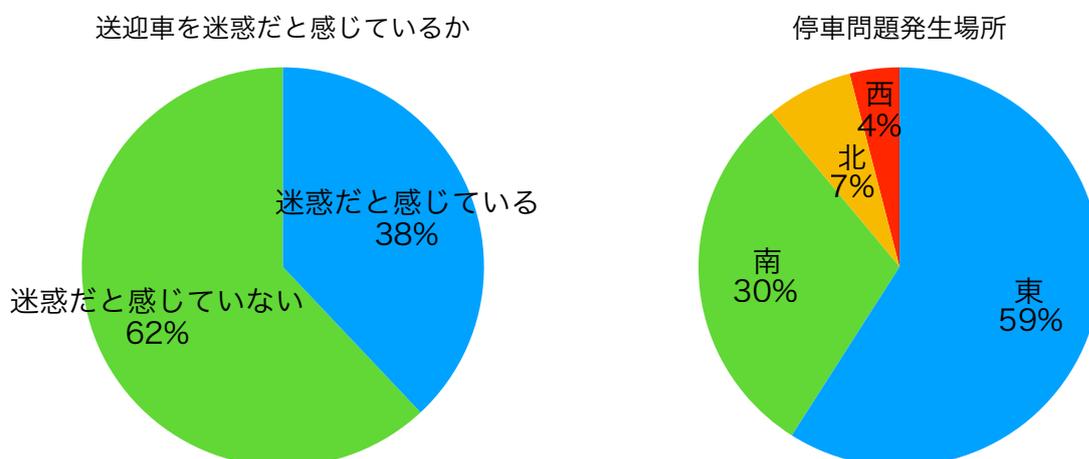
II. 主に路上で駐車する場所について

地域住民の皆さんが路上駐車に迷惑している場所を4箇所に分類し回答していただいた。（複数回答可 分類 学校の「東側面」「西側面」「南側面」「北側面」の4箇所）

圧倒的に学校の東側道路の駐停車で迷惑と感じている人が多い。次いで南側にも問題はあるようだ。学校南側に隣接する集合住宅の駐車場の出入口付近に送迎車が停車する事が、駐車場の車の出入りを妨げていると思われる。（下グラフ参照）

III. 路上停車の傾向について

アンケートに具体的な体験を記入してくれた住民がいた。以下の記述から雨天時や朝の送迎車によって深志高校近隣住民の生活に支障が出ていることが分かる。



● アンケートに書かれていた記述

- ・ 出入りが困難（出勤の際）
- ・ 道路がせまくて通れない。
- ・ 家の出入り口に止められたので車が出せなかった。
- ・ 家の前にずらーっと車が並んでいて玄関すぐ車といった状態。声をかけてどかしてもらった。
- ・ 本当ズラーと車が並びすぎて、たまに家から道に出る時出づらいコトがあります。
- ・ 駐車場の前に車を止められると。車の出入りが困難な時がある。
- ・ 特に雨天時の送迎には閉口しています。

6. 事務局会開催 ② 本年度第二回

ア. 日時 平成30年（2018年） 4月 24日(火)

イ. 参加者

事務局会構成員（町会代表細萱志朗 顧問林直哉 委員長青柳春佳）
オブザーバー 長沼さん（信濃毎日新聞）

ウ. 内容

- ・ 生徒送迎車が近隣地域に及ぼしているアンケートによる調査について
 - ・ アンケートは生徒送迎車の駐停車が迷惑をかける学校行事、範囲、迷惑の内容を調べることを目的に行う。
 - ・ 一方通行路右側停車帯の設置について
 - ・ 一方通行の道路(市道)での右側停車が可能なのか明らかにする。
 - ・ 細萱さんが松本市の交通課に訪ねた時は可能であると返答を受けているが、その確証を得るために更に調査範囲を広げる。
-

エ. 事後

- ・ 松本深志高校周辺144世帯にアンケート調査を行った。
- ・ アンケートの範囲は、音に関する問題を調査した際よりも範囲を広げて実施する。
- ・ 「行事などに参加するために運転手である保護者も車を離れる長時間駐車」の対策のため、駐車場として「活用できそうな空き地」調査を行った。

7. 「鼎談深志」臨時拡大役員会開催

ア. 日 時 平成30年(2018年) 5月2日(水)

イ. 参加者

生徒役員	地域交流委員会	委員長 副委員長 副委員長 レター編集長 会 計	青柳 春佳 赤沼 龍之介 北原 凪 武居 諒 関澤 文佳 関 正浩
職員役員	教頭 生徒部長 生徒会主任 地域交流委員会顧問		小林 佐加栄(欠席) 畠山 忠史 林 直哉
地域役員	蟻ヶ崎北町会長 蟻ヶ崎東町会長 蟻ヶ崎西町会長 深志ヶ丘町会長 沢村町会長		上條 晴康 細萱 志郎 古市 昭太郎 松岡 文子(欠席) 曾根原 力
相談役	元蟻ヶ崎北町会長		太田 宗彦

ウ. 内 容

- ・ 駐停車問題に関するアンケートの途中結果について報告
- ・ 空き地調査について報告。町会長さんに調査結果を提示したところ、委員が記録した空き地の他にも駐車場になり得る場所があることがわかった。
- ・ 松本深志高校東・南側道路に於ける右側駐車帯の設置について
- ・ 古市さんが松本市の都市交通課に問い合わせたところ、駐車帯の設置は不可能であるとの返答を受けたが、下沢県議が問い合わせたところ松本市の都市交通課から、駐停車問題に関するデータや文書を付けて要請すれば可能であるとの回答を受けた。
- ・ →後日、事務局構成員、相談役の太田さん、古市さん、下沢県議で非公式会議を設置し、駐車帯の設置が可能であるか否か話し合う。(当日まで必要データを揃える。)

エ. 事 後

事務局構成員、相談役の太田さん、古市さん、下沢順一郎県議に依頼し会談の場を設け、松本深志高校東側、南側道路に右側駐車帯の設置の可否について話し合うことが決定し、当日までにアンケート結果を集計することになった。

当日のプレゼンのため下記の準備を行った。

- 1, 問題点把握を容易にするために、学校周辺立体模型を制作した。
- 2, 雨天時・晴天時の朝(8時20分~45分)の定点撮影映像の撮影を行った。
- 3, アンケート集計と、問題点の確認のために、プレゼンスライド・資料を作成した。



8. 県会議員 下澤順一郎氏との懇談会開催

ア. 日時 平成30年(2018年) 5月21日(月)

イ. 参加者

長野県県会議員 生徒役員	地域交流委員会	委員長 副委員長 会計	下沢 順一郎 青柳 春佳 北原 凧 関澤 文佳	副委員長 新聞編集長	赤沼 龍之介 武居 諒
地域役員	蟻ヶ崎東町会長 沢村町会長	細萱 志郎 曾根原 力 関 正浩 林 直哉	蟻ヶ崎西町会長 元蟻ヶ崎北町会長 生徒会主任		古市 昭太郎 太田 宗彦 畠山 忠史
職員役員	教頭 地域交流委員会顧問				

ウ. 準備資料

- ・ アンケート結果 (別紙「5月21日資料」参照)
- ・ 晴天時と雨天時それぞれの朝8時25分～45分までの深志高校東側道路の動画
・ (資料 に 動画として提出 参照)
- ・ 学校周辺道路についての模型
- ・ 実際に東側側面を通学路とする生徒に同席をもとめ証言してもらった

エ. 内容

- ・ 東側の危険については、共通理解が得られた。
- ・ 動画から深志生の自転車マナーの悪さについて厳しい指摘があった。

オ. 事後

- ・ 校外に働きかける前に深志生の自転車のマナー改善が必要だと感じ、全校に向けて訴えかけることが必要だと感じた。
- ・ 6月1日に長野県警から松本市に出向している担当者と地域代表で、深志高校の東側道路の視察を行い、右側駐車帯の設置について検討することになった。
- ・ 下澤順一郎議員を通じて県営住宅の空き駐車場を利用し、送迎時の乗降をおこなえないか県担当課に打診をお願いした。



9. 松本市担当者（関係課・県警出向担当者）と合同視察

ア. 日時 平成30年（2018年） 6月1日(金)

イ. 参加者

松本市担当課関係者（長野県警より出向者含む）3名
地域住民代表 細萱 志郎 松岡 文子 太田 宗彦
委員会顧問 林直哉

ウ. 内容

松本深志高校東・南側道路への右側駐車帯の設置は可能かを調査した。
送迎時、東側がどれほど危険であるか、動画視聴を含めて確認した。

エ. 結果

道路交通法に照らし合わせて、右側駐車帯の設置は難しいという結論になった。
看板設置など、駐停車を行わないための努力が必要と確認した。
横断歩道の設置、東門入り口の移動の可能性も話題に上った。



10. 生徒大会で生徒送迎の実態プレゼン

ア. 日時 平成30年（2018年） 6月8日(金)

イ. 発表者

地域交流委員会 委員長 青柳 春佳 交通安全委員会 委員長 北村 佳波

ウ. 内容

5月上旬に撮影した登校時の映像（下沢議員との懇談会に使用）を全校生徒に見せ、深志生の自転車の乗り方について注意喚起した。

11. 1年生対象アンケート実施（合格発表・入学式時送迎駐車）

ア. 期間 平成30年（2018年） 7月上旬

イ. 目的

生徒が合格発表や入学式の日に応じた移動手段を使ったか調べるため。
生徒が送迎車にどの程度頼っているかを調べるため。

ウ. 方法

1年生全員を対象にアンケートを配布し、278人から回答を得た。（回答率

エ. 結果

I. 合格発表の日

- ・ 図1から、自家用車を使用している人数が全体の6割に迫っていることがわかる。
- ・ バスの使用者が少ないので「行事日に臨時にバスの本数を増やす」という対策が自家用車で来校する人を減らすのに大きな効果をもたらすことは期待できない。
- ・ 図2からは多くの送迎車が施設の駐車場に車を停めていることがわかる。
- ・ 「入学式の日」の欄にも共通して「友人の車と乗り合わせ」という回答があった。

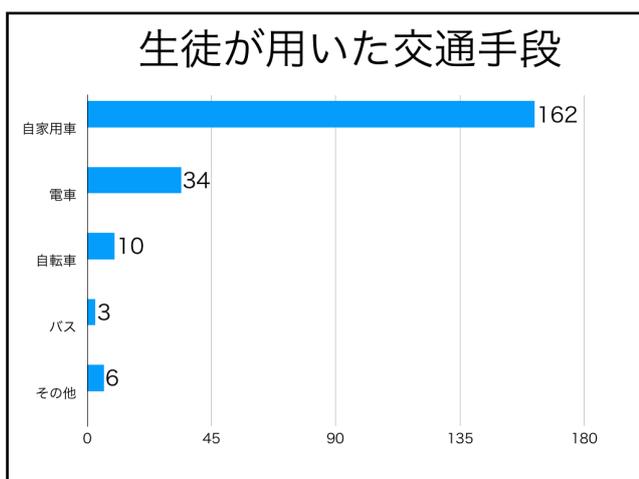


図1

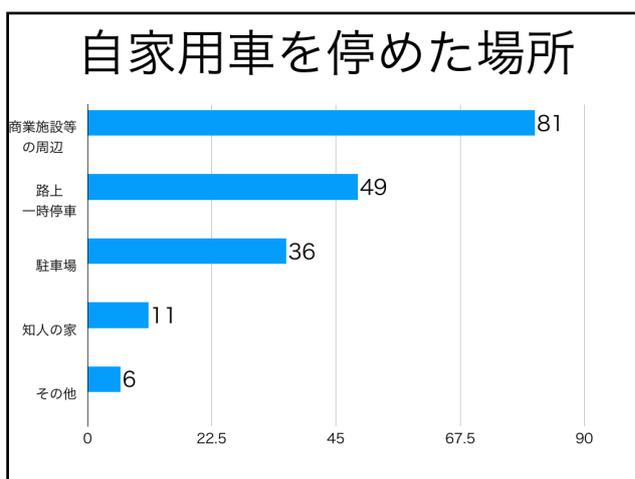


図2

※ 「商業施設等の周辺」の内訳

イオン近くの西友、ガソリンスタンド、セブンイレブン、デリシア、柿澤内科医院、公民館前、深志高校北側の自動車屋、裁判所、松本商工会議所、信大、税務署、沢村公園、法務省、墓地の周辺、旧開智小学校周辺

II. 入学式の日

- ・ 図3より、バスを使用する人は少なく自家用車を使用する人が圧倒的に多いとわかる。
- ・ 図4より、駐車場使用者が合格発表時に比べて増えたことがわかる。

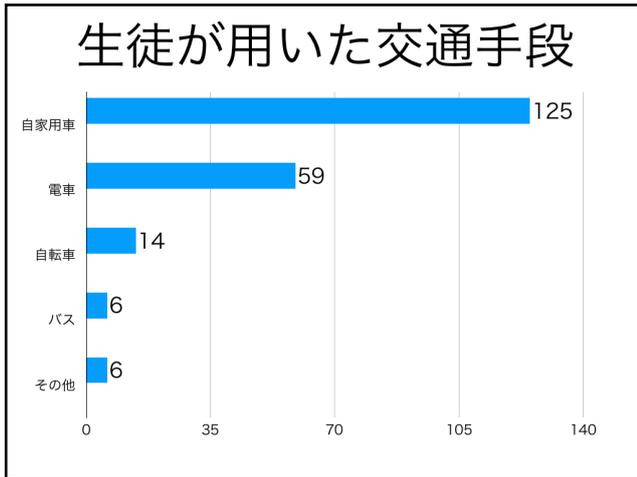


図3

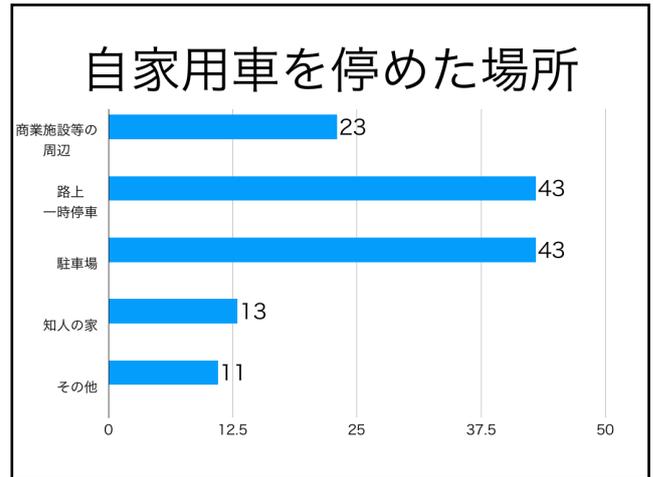


図4

※「商業施設等の周辺」内訳

イオン、セブンイレブン、デリシア、深志高校北側の自動車屋、松本商工会議所、沢村公園、法務省、旧開智小学校周辺、市役所、総合体育館、同窓会館

III. 授業日などにおける生徒送迎

- ・全回答者の約40%にあたる115人から「行事日以外の日にも送迎をしてもらおう」と回答をいただいた。このうちを6割を超える74人が「雨の日には送迎をもらおう」と回答した。「毎日送迎をもらおう」という人もいて、送迎は生徒に必要とされていることがわかる。(図5参照)
- ・住民に行ったアンケートでは、本校東側道路(以下の文中では「東側」と表記)での送迎車への苦情が最も多かったが、台数で見ると本校南側道路(以下「南側」と表記)での路上停車の方が多いたことがわかる。つまり、東側での路上駐車は、台数の寡多に関わらず、地域住民の負担になるということになる。(図6参照)

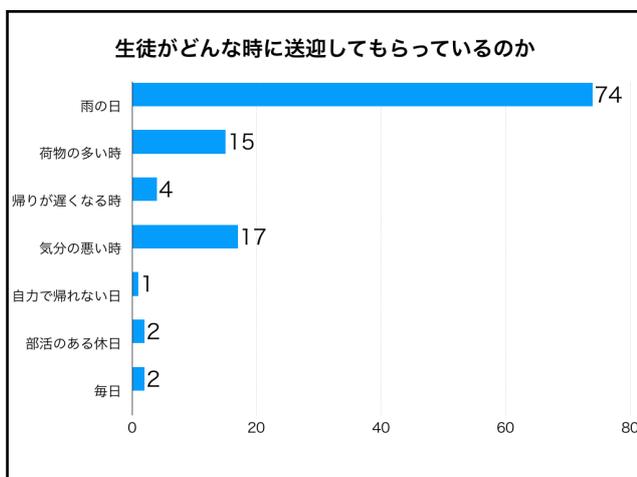


図5

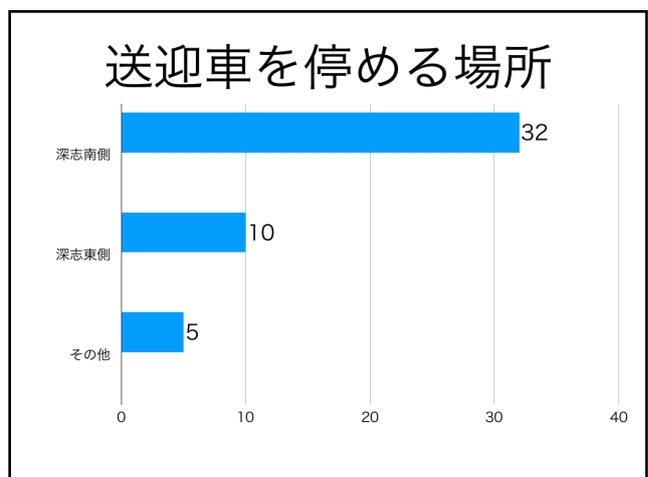


図6

12. 第4回「鼎談深志」開催

ア. 日時 平成30年(2018年) 9月22日(土)

イ. 参加者

- A. 生徒
生徒会長 花岡吟音(代理) 応援団管理委員会団長 関口琉生(代理)
地域交流委員会委員長 青柳春佳 鼎談深志事務局
- B. 教職員
教頭 関 正浩 生徒部長 小林佐加栄(欠席)
生徒会主任 畠山忠史(欠席) 地域交流委員会顧問 林直哉 鼎談深志事務局
- C. 地域
蟻ヶ崎北町会長 上條晴康 蟻ヶ崎東町会長 細萱志朗 鼎談深志事務局
蟻ヶ崎西町会長 古市昭太郎 蟻ヶ崎深志ヶ丘町会長 松岡文字
沢村町会長 曾根原力
- D. 相談役 蟻ヶ崎北町会 太田 宗彦
- E. 関係者
地域交流委員 副委員長 赤沼龍之介 記録 寺島誠・曾山耕平(欠席)
委員 佐々木由衣・上條 由愛・多留 初音
生徒会役員 岡部 兼也
交通安全委員会 委員長 北村 佳波 委員 江尻 伊吹
蟻ヶ崎東町会 市会議員 芝山 稔 一般参加 王 鉄峰
深志ヶ丘 甲斐 京子・袖山 厚子
長野県議会議員 下澤 順一郎
学校長 今井義明 PTA代表 高橋 知孝
- F. オブザーバー
信州大学教授 荒井 英治郎

ウ. 内容

送迎車による駐停車問題について、学校周辺の現状と第3回鼎談深志以降の取り組みの経過を説明。この経過をもとに、意見交換を行った。

エ. 意見交換

- I. 送迎車の駐停車が引き起こしている問題について
- ・家の前での長時間駐車
 - ・休日の一方通行逆走車が多い
 - ・ドアの開け閉めの音、ラジオや音楽がうるさい
 - ・学校が駐停車問題の解決へ向けた努力をしていない
 - ・生徒の自転車マナーが悪く、子どもや高齢者が危険だ
 - ・曲がり角から5m以内の停車をやめてほしい(法的に禁止されている)
- II. 下澤順一郎県会議員より、経過報告
- ・県建設課に対して、「松本深志高校南に隣接する県営住宅の空き駐車場の一時利用」について要望を伝えたこと
 - ・建設課の担当である副知事に対しても現状説明と要望を伝えたこと
 - ・深志ヶ丘町会の合意があれば、空き駐車場の一時利用許可の可能性があると
 - ・深志ヶ丘町会総会の見解について関連報告(松岡町会長)
 - ☆ まず、深志高校内で駐車場確保を考えるのが道理である
 - ☆ トンボ祭時の無断駐車があり町会としては困っている
 - ☆ 生徒の自転車マナーの悪さが目立ち、危険を感じている

III. 東門前に住まれている王氏より報告

- ・委員長の青柳さんの積極的な誘いで参加した
- ・自分も子どもを持つ親であり、送迎駐車は理解している
- ・以前1時間の駐車があり（送迎時ではないが）自分の車を出せなかった。そこで、看板を設置した。

IV. 意見交換を踏まえ、送迎車の駐停車問題解消へ向けた提案

- ・東門の封鎖 → 駐輪場の場所の関係で難しいのでは
- ・グラウンドの利用 → 接続道路は車と生徒が同じ道を通ることになるので危険
- ・誘導員の配置ができないか
- ・東側に駐停車を禁止する看板を立てられないか
- ・横断歩道や標識の設置を関係機関に依頼していく
- ・交通安全委員会で、全校に周知をはかる
- ・PTA総会・PTA新聞を利用して、保護者のマナーを喚起する



13. 第4回鼎談深志の成果と第5回鼎談深志までの活動

ア. 第4回鼎談深志の成果

- ・映像や学校東側住民の声によって参加者が駐停車問題の現状を改めて理解し、問題意識が高まった。
- ・第4回鼎談深志開催前は問題解決へ向けた活動が行き詰まっていたが、意見交換の中で新たな提案がされ、第5回鼎談深志までの各関係者が検討すべき課題が見つかった。

イ. 第5回鼎談深志までの活動

- ・学校内は教師と保護者で協力して駐停車問題への対策を協議する。（PTA総会等利用）
- ・生徒は自転車のマナーの改善を中心に取り組む。
- ・学校外のことに関しては、横断歩道や看板、標識の設置、一方通行の方向変更などを検討していく。

14. 第3回鼎談深志から第4回鼎談深志まで 活動確定表

年	月	日	内 容
H29	11	16	第3回鼎談深志 開催
	12	5	自転車登校について教職員街頭一斉指導
		8	ニュースレター「鼎談深志」第5号配布
		14	松本市役所危機管理課訪問し、合同避難訓練に関わり取材（地域交流委員役員）
H30	1	14	深志ヶ丘町会の餅つき大会に地域交流委員が参加
	2	9	生徒大会にて音の合意について報告
		14	ニュースレター「鼎談深志」第6号配布
	3	1	ニュースレター「鼎談深志」第7号配布
		2	卒業式 交通状況調査
		23	セブンイレブンから苦情をうけ、当事者に聞き取り
			ニュースレター「鼎談深志」第8号配布
	4	4	事務局会①
		11	本部会
		17	生徒役員会
		24	事務局会②
		27	一斉委員会
		28～	ニュースレター「鼎談深志」第9号配布
			駐停車に関するアンケートを近隣町会に実施
			同じく近隣地区の空き地調査を実施
	5	2	拡大役員会
		21	下澤県議を交えた非公式懇談会（参加6町会長 地域交流委員会役員 教職員）
		27	沢村の文化財についての講演会に参加（地歴会）
		30	ニュースレター「鼎談深志」第10号配布
	6	1	松本市役所関係部署の实地調査
		8	生徒大会にて送迎に関わる駐停車問題についてプレゼンテーション
		29	ニュースレター「鼎談深志」第11号配布
	7	3	一年生対象入学式・合格発表時学校へのアクセスと駐車についてアンケート実施
		6～9	第71回とんぼ祭
		9	とんぼ祭4日目行事 地域住民向けミニコンサート（4団体 各15分）
		13	吹奏楽部の音出しについて苦情有（6時以降外で音出しあり）
		20	本部会にて第4回鼎談深志の開催を連絡
		24	評議員会にて第4回鼎談深志の開催を提案・承認
		27	ニュースレター「鼎談深志」第12号配布
	8	25	ニュースレター「鼎談深志」第13号配布
	9	2	蟻ヶ崎北町会避難訓練に、地域交流委員会・教頭参加
		22	第4回鼎談深志 開催
		27	ニュースレター「鼎談深志」第14号配布